

新たな気づきや今後へのヒントが手軽に得られる

専門家グループディスカッション

複数の専門家との多面的なディスカッションによって
課題解決の糸口や今後の方向性が見えてきます

- IBLCでは各業界・分野において技術開発や事業開発に豊富な経験を持つ多種多様な専門家（企業経験者）を揃えています。
- 貴社の課題（テーマ）に対して、適切な専門家を複数名選定し、貴社メンバーと自由にディスカッションできる場を提供いたします。
- 一人の専門家の知見だけでは無く、「複数の専門家の異なる見解、考え方、アイデア...」などを得られる利点があります。
- 本サービスを通して「今後検討すべきことは何か、課題はどこにあるのか、どういう方向性が考えられるか...」など、新たな気づきや今後の展開へのヒントが得られます。



【実施形態】 オンライン形式または面談形式を選択いただけます。

※例：専門家3名で2時間

※費用：内容をご相談の上、お見積もりいたします

- 詳細についてはお気軽にお問い合わせください
- 必要に応じてNDAを締結し対応いたします

株式会社IBLC

TEL 03-5467-2602

<http://www.iblc.co.jp/contact>

専門家グループディスカッションの利用例

「専門家グループディスカッション」は、以下のような課題検討の入り口として活用することで、今後の展開への方向性が見えてきます。

ケース1) 自社技術のさらなる展開をどう考えたらよいか悩んでいる！

→ 異分野・多方面の専門家の知見や発想の活用

ケース2) 新規分野への参入に向けて、対象分野の現状を把握したい！

→ 対象分野の専門家の経験知や業界情報の活用

ケース3) 注目している産業や技術の動向について議論したい！

→ 対象分野に精通した専門家の知見や情報の活用

【実施例】

A社の新事業企画グループでは、新規事業を創出するために重点領域であるライフサイエンス分野の複数の候補テーマについて自社技術の応用可能性や市場展開を検討していた。その中で、自社の見方や方向性が妥当かどうか、対象分野に知見を持つ専門家の見解を聞きたいと考えていた。

<実施内容>

IBLCでは、A社が検討している課題に応じて3名の専門家グループを編成し、まずはA社で検討中の内容を伺った上で、対象分野の特質や商流を説明し、A社の技術の適用可能性や課題、参入の方向性について見解を述べ、ディスカッションを行った。

<効果>

A社では専門家グループとのディスカッションを通し、自社技術が活かせる優位性や市場展開の可能性について当たりを付けることができた。そこで、ディスカッションで見えた有望な候補テーマについての詳細を検討するため、深掘調査を進めることになった。

「専門家グループディスカッション」の結果を踏まえ、さらなる調査検討や専門家によるコンサルティングが必要な場合は、ご要望に沿って対応いたします。

- 詳細についてはお気軽にお問い合わせください
- 必要に応じてNDAを締結し対応いたします

株式会社IBLC

TEL 03-5467-2602

<http://www.iblc.co.jp/contact>